

(様式1)

校 種	小・中 どちらかに○	学校番号	6 4	学校名	宇都宮市立白沢小学校
-----	---------------	------	-----	-----	------------

平成27年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

広い視野を持ち、心身共に健康で、創造性と実践力に富む、心豊かな児童の育成

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

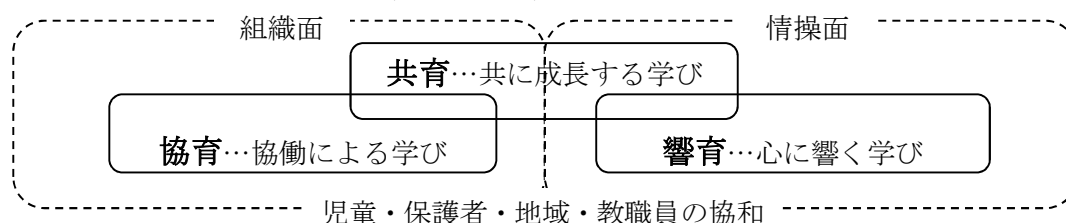
「時代を拓く日本人を育てる」

- ・よく学び考える子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子

2 学校経営の理念

創立142年の歴史や伝統、そして豊かな自然や文化に培われてきた本校で学ぶすべての児童に対し、全教職員がその力を結集し、教育目標の達成を目指す。そのためには、一校一家の校風のもと、すべての教職員の和と信頼を以て、児童・保護者・地域住民と協和し、創意と工夫・活力に満ち、充実した教育活動を展開する。また、地域とともにある学校づくりを目指し、家庭や地域との相互理解に基づき、三育（共育・協育・響育）の精神をもって地域の教育資源を活用しながら、学び合い、喜び合い、はげまし合う教育の実践に取り組む。

【学び合い、喜び合い、はげまし合う白沢小】



3 学校経営の方針

(1) 楽しく居がいのある学校づくり

健やかな心身を育む活動の推進し、自己存在感を実感できる教育活動を展開する。

(2) 生きる力を育む教育実践

確かな学力と豊かな心、そして健やかな身体を育成し、個に応じた支援を推進する。

(3) 社会性の育成

基本的な生活習慣と言語活動の充実、さらに道徳の実践的指導を推進する。

(4) 地域とともにある学校づくり

地域の教育的資源（人材・施設・組織）を活用した、地域連携教育を充実させる。

(5) 自己研鑽と経営組織の活性化

充実した研修による自己研鑽と、校務の効率化、危機管理意識の共有化を推進する。

「古里地域学校園教育ビジョン」 児童生徒一人ひとりに、将来の夢や希望をもたせるとともに、「学ぶこと」そして「心豊かにたくましく生きること」を自覚させ、社会的自立をめざす教育に小中が一貫して取り組む。

4 今年度の重点目標

(1) 学校運営

保護者や地域との連携及び様々な地域資源の活用による教育活動の充実

(2) 学習指導

自分の考えをもち、進んで学び合い、表現する態度の育成と基礎基本の確実な定着

(3) 児童指導

相手の気持ちを考え、正しく判断し行動できる児童の育成

(4) 健康（保健安全・食育）・体力

健康・体力の向上を目指し、元気で安全に生活しようとする児童の育成

5 学習指導、児童生徒指導、健康（保健安全・食育）・体力に関する取組

※ 【別紙】様式2～4参照

6 特色ある学校づくり等に関する取組

(1) 育てたい資質・能力

- ・基礎的、基本的な知識・技能の確実な定着
- ・豊かな感性と人権感覚、思いやりのある態度の育成
- ・集団生活における規範意識の醸成、正しい判断力と実践力の育成

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）

◇全学年で通年の朝の学習（プロジェクトS）の推進

- ・家庭教育の充実（家庭学習基本表の活用，スタンダードダイアリーの活用）

◇読書活動の充実（読書ボランティアの活動）

- ・異学年交流活動の充実（縦割り班による清掃・児童活動）
- ・登下校時の地域の見守り活動と連動した，児童によるあいさつ運動の推進

7 本市の重点施策・事業と関連する取組

(1) 「小中一貫教育・地域学校園」に関する取組

- ・地域学校園合同あいさつ運動
- ・一人ひとりのテーマに即した授業の公開による学習指導の工夫・改善

(2) 「地域とともにある学校づくり」に関する取組

- ・地域施設の教材化利用（河内総合運動公園における諸大会の開催，企業連携）
- ・地域人材による学習支援（家庭科，環境学習，白澤お囃子会，総合的学習）
- ・地域協議会との連携・協力

(3) 「宮っ子心の教育」に関する取組

- ・「白沢っ子いじめゼロ宣言」による人権意識の向上（全員スローガン）
- ・特別支援学校との居住地交流や，幼保小連携による交流活動（教員・児童・園児）
- ・児童理解のための「お話しよう週間」（年2回の教育相談）の充実
- ・認め励ます教育（児童が互いのよさを認め合う活動，学校表彰の実施）
- ・地域を愛する心を育む活動（谷川を中心とする自然観察，白沢宿を中心とする歴史学習
地域の人々の生き方に触れる学習）